

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

1 基本情報		事業番号	0240/350515/13/00		事業の種類		4	
年度	19	事務事業名	海洋訓練教室推進事業		作成日	平成21年1月20日	重要度	3
予算事業名		海洋訓練教室推進事業		担当部課名	産業振興課			
政策名		愛着と生きがいを育むまちづくり						
施策名		スポーツ・レクリエーション		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市内						
	誰(何)を対象として	市内						
	意図(どのような状態にしたいのか)	自然に恵まれた海を利用して、ヨット・ボート・カヌーなど海洋スポーツの普及に努める。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		子どもへの海洋スポーツの普及・促進				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	参加者	参加者数	1,510	1,350	1,360	1,000

3 投入資源

		会計区分	一般会計			事業費単位:円			
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.020	0.020	100.0	0.010	50.0	0.010	100.0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,136,128	885,594	77.9	826,595	93.3	783,692	94.8	
	事業費	3,285,439	2,041,838	62.1	879,678	43.1	882,000	100.3	
	合計	4,421,567	2,927,432	66.2	1,706,273	58.3	1,665,692	97.6	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	4,421,567	2,927,432	66.2	1,706,273	58.3	1,665,692	97.6	
	合計	4,421,567	2,927,432	66.2	1,706,273	58.3	1,665,692	97.6	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		参加者							
指標説明(式)		参加者数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
件	目標	1,000	1,000	100.0	1,000	100.0	1,000	100.0	
	実績	1,510	1,350	89.4	1,360	100.7			
指標名2									
指標説明(式)		参加者数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
人	目標			#####		#####		-	
	実績			#####		#####			

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	市民ニーズ	海洋センターについては、建設の検討・県要望を行ってきたが、今後は県の動向を見極めることとしており、市として海洋スポーツ普及の観点から、その必要性を再検討する必要がある。ただし、参加者数は、目標を上回っている。	3	3
有効性	成果目標(改善)達成度	海洋センターについては、建設の検討・県要望を行ってきたが、今後は県の動向を見極めることとしており、市として海洋スポーツ普及の観点から、むその必要性を再検討する必要がある。	3	3
効率性	手段の最適性	委託先であるB&Gあいおい海洋クラブの執行体制の整備及び市からの自立を図れる体制作りに取り組む必要がある。	3	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	海洋センター、県の動向及び市としての海洋スポーツ普及の必要性の検討、委託先の執行体制・市からの自立。

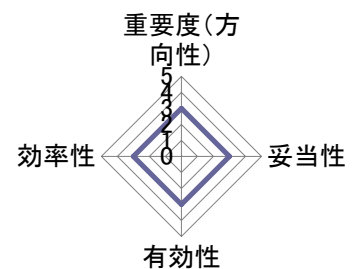
7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	成果目標(改善)達成度	海洋センター、県の動向及び市としての海洋スポーツ普及の必要性の検討、委託先の執行体制・市からの自立についての検討を行う。
H19→H20予算反映額		

(2) 20年度の実施方針

継続した事業の実施を行いながら、事業の必要性・あり方の検討を行う。



検討の有無	—
総合指標	16.5